

令和3年度公募について(予告)

SATREPS (Science and Technology Research Partnership for Sustainable Development) は科学技術振興機構 (JST) 及び日本医療研究開発機構 (AMED) が、それぞれ国際協力機構 (JICA) と連携し、科学技術の競争的研究資金と政府開発援助 (ODA) を組み合わせることにより、開発途上国のニーズに基づき、地球規模課題の解決に向けた社会実装を目指す国際共同研究を推進するものです。

公募期間: 令和2年9月中旬～11月中旬(予定)

(公募についての案内は今後、公式サイトに掲載します)

JST: <https://www.jst.go.jp/global/koubo.html>

AMED: <https://www.amed.go.jp/koubo/index.html>

**公募説明会は9月にオンライン開催または資料掲載のみの形式を検討中
(決定後、公式サイトに発表予定)**

対象分野: 【JST】環境・エネルギー / 生物資源 / 防災 【AMED】感染症

研究期間: 3～5年

予算規模: 1課題あたり1億円程度 / 年

【内訳】JST: 委託研究経費3,500万円程度 / 年またはAMED: 3,200万円程度 / 年

JICA: ODA技術協力経費6,000万円程度 / 年

※対象分野、研究期間、予算規模と内訳については、昨年度公募時の情報であるため、今後変更が生じる可能性があります。

SATREPSは政府開発援助 (ODA) との連携事業です。相手国研究機関から相手国のODA担当省庁を通じ、日本政府に対する技術協力要請^{注1}が行われる必要があります。**技術協力要請書の受付は8月中旬に開始予定です。また、提出期限は、日本側での公募締切より早く、今年度は令和2年10月30日(金)を予定しています。**相手国政府内での手続きに時間を要することがありますが、相手国の事情によらず締切までに要請書が日本政府に届いていなければなりません。相手国での要請手続きや所要日数等^{注2}について、相手国研究機関と早めに相談されることをお勧めします。

注1) 技術協力要請書(雛形)は、以下のJICAウェブサイトに掲載しています。

<https://www.jica.go.jp/activities/schemes/science/faq/answer.html>

注2) 一般的には、相手国研究機関が要請書を作成、所管省庁の承認後、ODA担当省庁を通じて日本大使館に提出され、大使館から外務本省に届く流れになっています。

●環境・エネルギー / 生物資源 / 防災分野

JST 国際部 SATREPSグループ 担当: 猿渡、齋藤

E-mail: global@jst.go.jp Tel: 03-5214-8085

●感染症分野

AMED 国際戦略推進部 国際戦略推進課 担当: 朴、大橋

E-mail: amed-satreps@amed.go.jp Tel: 03-6870-2210

お問い合わせ先

ご留意下さい!

